



ISEKI
ISEKI & CO., LTD.

人と大地のハーモニー

2015年12月期 第1四半期決算説明会

井関農機株式会社
取締役 専務執行役員 多田 進

2015年8月7日



目次

1. 2015年12月期 第1四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2015年12月期 業績予想
4. トピックス

※決算期の変更について

2015年度から決算期（事業年度の末日）を12月末へ変更

■ 経過期間となる2015年度は9ヶ月決算

- ・ 従来12月決算会社（国内販社他）：12ヶ月（2015年1月～12月）
- ・ 従来3月決算会社（井関農機他）：9ヶ月（2015年4月～12月）

四半期毎の連結期間

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
a. 従来12月決算会社 国内販売会社 他	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
b. 従来3月決算会社 井関農機 他				第1四半期			第2四半期			第3四半期		
連結決算（累計期間）				第1四半期 a 1-3月 b 4-6月			第2四半期 a 1-6月 b 4-9月			本決算（通期） a 1-12月 b 4-12月		

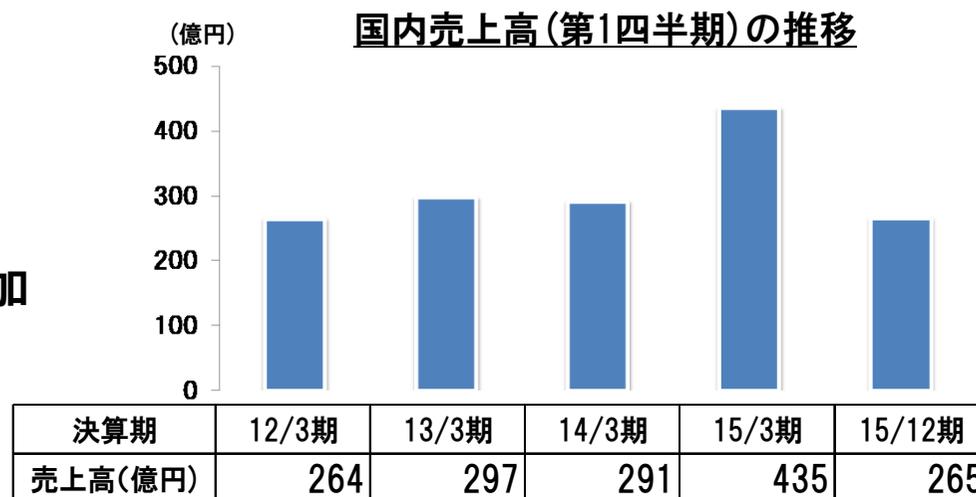
※第1四半期業績のポイント

- ◆ 第1四半期の連結期間：従来12月決算会社（国内販社他）：2015年1月～3月
従来3月決算会社（井関農機他）：2015年4月～6月

◆ 売上高に関する特記事項：

1. 国内売上高について

前期（15/3期）1Qは、
消費税率引き上げ前の
駆け込み需要により大きく増加

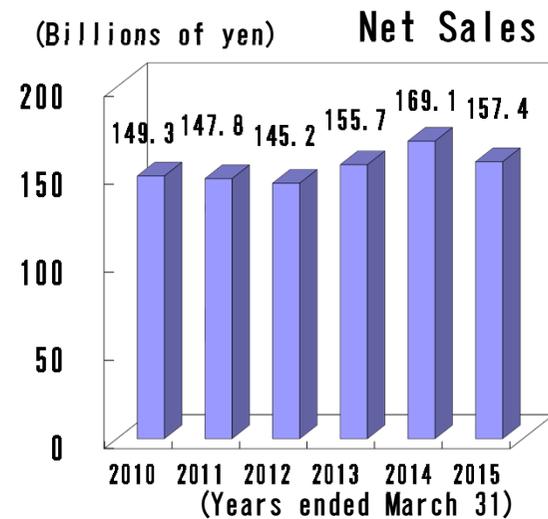


2. 海外売上高について

- ・ 欧州：ISEKIフランスの1-3月実績を新規連結
- ・ 中国：前期1Qは連結対象であった子会社、今期1Qは連結対象外



1. 2015年12月期 第1四半期業績の概要



第1四半期連結業績の概要

(単位：億円、%)

科 目	15/3期 1Q		15/12期 1Q		前年 同期比 増減	15/12期 1Q 計画	計画比 増減
		比率		比率			
売上高	492	100.0	342	100.0	△150	334	+ 8
(国内)	435	88.3	265	77.5	△170	264	+ 1
(海外)	57	11.7	77	22.5	+ 20	70	+ 7
営業利益	20	4.0	3	0.8	△17	4	△ 1
経常利益	18	3.7	4	1.1	△14	3	+ 1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13	2.5	1	0.4	△12	1	-

*国内販売会社・ISEKIフランス 他
井関農機・国内製造会社 他

累計：1～3月
累計：4～6月

*15/12期1Q為替レート実績
米ドル：119円、ユーロ：130円

国内売上高の内訳

(単位：億円)

		15/3期 1Q	15/12期 1Q	前年 同期比 増減	備考	15/12期 1Q 計画	計画比 増減
農業 機械	整地機	116	73	△43	トラクタ △39 耕うん機 △3	72	+ 1
	栽培機	36	26	△10	田植機 △9	26	-
	収穫調製機	67	30	△37	コンバイン △27 乾燥機 △5	30	-
	計	219	129	△90		128	+ 1
農業 関連 事業	作業機	71	40	△31		40	-
	部品	33	25	△ 8		25	-
	施設工事	27	3	△24		3	-
	その他農業関連	85	68	△17		68	-
	合計	435	265	△170		264	+ 1

海外売上高の内訳

(単位：億円)

	15/3期 1Q	15/12期 1Q	前年 同期比		15/12期 1Q 計画	計画比 増減
			増減	備考		
北 米	21	24	+ 3	トラクタ +3	19	+ 5
欧 州	21	38	+17	トラクタ +2 芝刈機他 +15	35	+ 3
中 国	6	2	△ 4	田植機 △5 その他 +1	1	+ 1
その他アジア	2	5	+ 3	トラクタ +2 田植機他 +1	5	-
オセアニア	1	1	-		1	-
製品 計	51	70	+19		61	+9
部品その他	6	7	+ 1		9	△ 2
合 計	57	77	+20		70	+ 7

*欧州：15/12期は、ISEKIフランスの売上（1-3月）を含む
 中国：15/12期は、連結除外のため現地法人売上は含まない

営業利益

(単位：億円、%)

科 目	15/3期 1Q		15/12期 1Q		前年 同期比 増減	15/12期 1Q 計画	計画比 増減
		比率		比率			
売上高	492	100.0	342	100.0	△150	334	+ 8
売上総利益	133	27.1	114	33.3	△19	117	△ 3
販管費	113	23.1	111	32.5	△ 2	113	△ 2
営業利益	20	4.0	3	0.8	△17	4	△ 1

【営業利益 前年同期比増減内訳】

【売上総利益】	・ 売上減少に伴う粗利減	: △26
	・ 国内農機製品の販売増(4-6月)による粗利増	: + 5
	・ その他(人件費減等)	: + 2
		<hr/> △19
【営業利益】	・ 販管費の減(人件費減等)	: + 2
		<hr/> △17

経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	15/3期 1Q	15/12期 1Q	前年 同期比 増減	15/12期 1Q 計画	計画比 増減
営業利益	20	3	△17	4	△1
金融収支	△2	△2	-	△2	-
その他営業外収支	0	3	+3	1	+2
経常利益	18	4	△14	3	+1
特別利益	6	2	△4	2	-
特別損失	0	0	-	△1	+1
税前利益	24	6	△18	4	+2
税、税調整額	△11	△5	+6	△3	△2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13	1	△12	1	-

【前年同期比増減内訳】

【営業外収支】	為替差益の計上等	: +3
【特別損益】	投資有価証券売却益	: +2
	持分変動利益(中国現地法人)の減	: △6

バランスシート

(単位：億円)

科 目	14/6	15/6	前年同期末比 増 減	15/3
現金・預金	98	82	△16	66
売上債権	343	360	+17	304
棚卸資産	418	508	+90	477
(うち製品在庫)	(251)	(318)	(+67)	(308)
その他流動資産	41	48	+7	71
固定資産	1,061	1,129	+68	1,123
資産合計	1,961	2,127	+166	2,041
仕入債務	461	404	△57	387
借入金・社債	469	676	+207	576
その他負債	344	341	△3	367
(負債計)	(1,274)	(1,421)	(+147)	(1,330)
純資産	687	706	+19	711
(うち利益剰余金)	(172)	(151)	(△21)	(157)
負債・資本合計	1,961	2,127	+166	2,041



2. 国内外市場の動向



国内向け小型トラクタ
Z15 (15.8馬力)

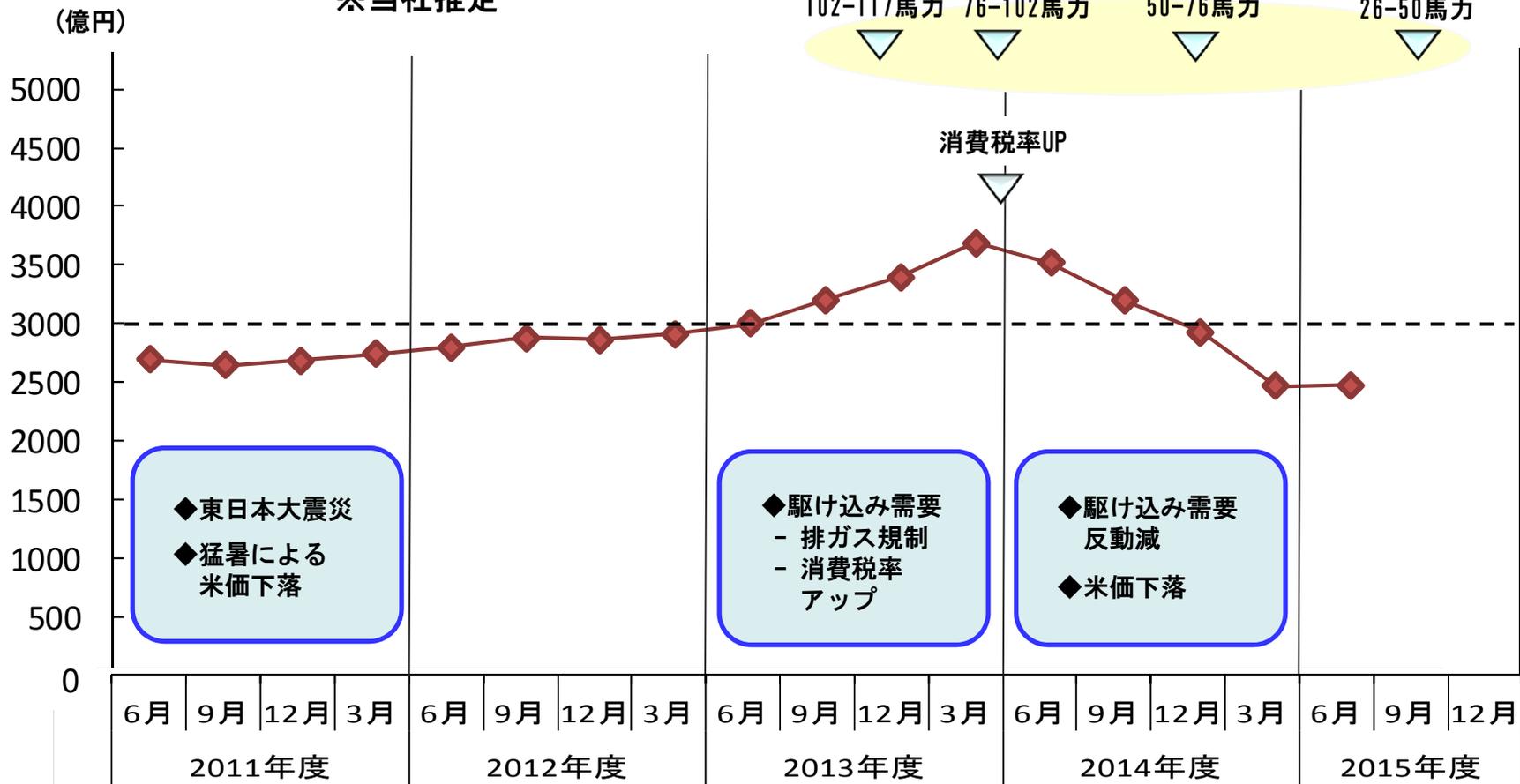


国内 農機市場の状況

農機需要 [業界出荷]

[主要9機種・移動年計(億円)]

※当社推定



出所：【需要】日農工出荷統計

国内 農機出荷と当社状況

主要 9 機種 前年伸長率（金額、移動年計） ※当社推定

（単位：％）

		11/6	12/6	13/6	14/6	15/6
業界	（出荷金額）	92	104	107	117	70
当社	（実売金額）	96	105	102	107	84

国内 当社の商品展開

90周年記念機

スペシャル機

第一弾



H26/6

第二弾



大規模向け



野菜関連機械

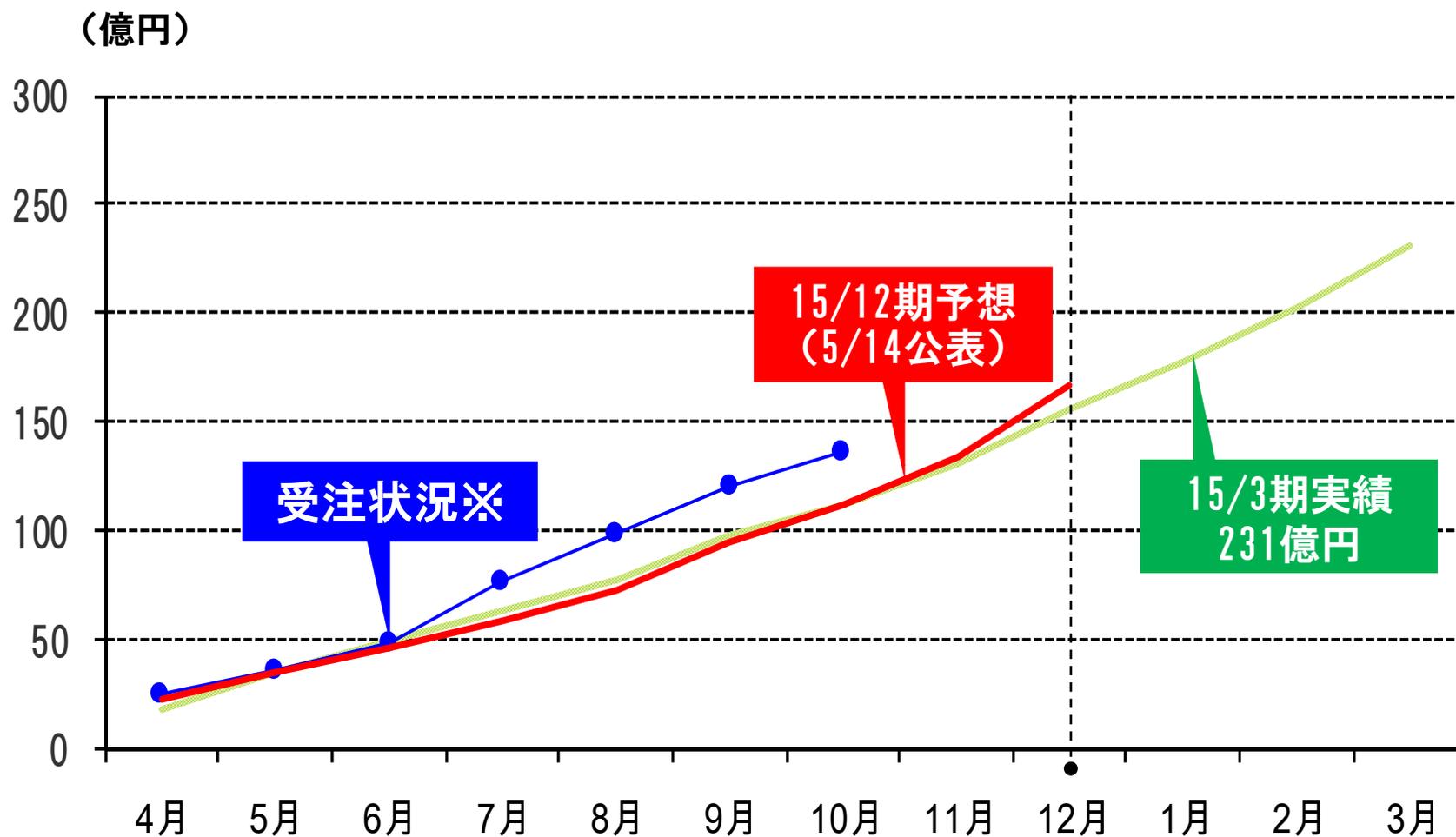
H26/12

第三弾



H27/6

海外 製品売上の直近状況



※15/12期受注 (4-10月) : 4-6月は出荷実績、7-10月は受注
「部品 その他」は含まず

海外市場の動向 (北米)

1. 北米トラクタ市場の動向

(単位：千台)

区分 (PTO馬力)	コンパクト (40hp以下)			ユーティリティ (40hp以上、100hp以下)		
	米国	カナダ		米国	カナダ	
2014年 1-6月	59	7	66	29	3	32
2015年 1-6月	62	7	69	29	3	32
増減率	104%	96%	104%	99%	86%	98%

出所：AEM統計
(米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers)

四捨五入のため増減で一致しないものがある

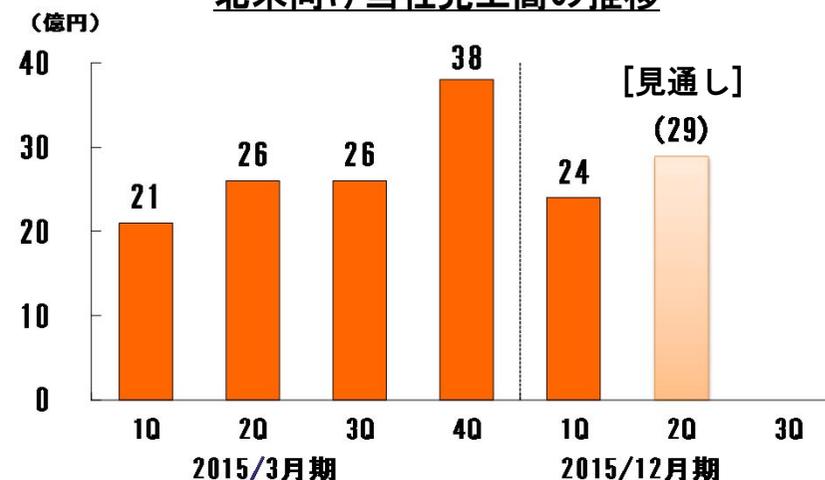
2. 当社の状況

出荷・受注(4-10月)：前年を上回る

実売台数(1-6月)【OEM先】：

コンパクトは前年を上回るも、
ユーティリティは前年を下回る
(当社製ユーティリティは堅調に推移)

北米向け当社売上高の推移



エコノミートラクタの品揃え拡充と
本格販売により、売上計画の達成を目指す

海外市場の動向 (欧州)

1. 欧州市場の動向

欧州経済：市場全体では緩やかな回復がつづくが、ギリシャ危機などの懸念材料があり先行き不透明

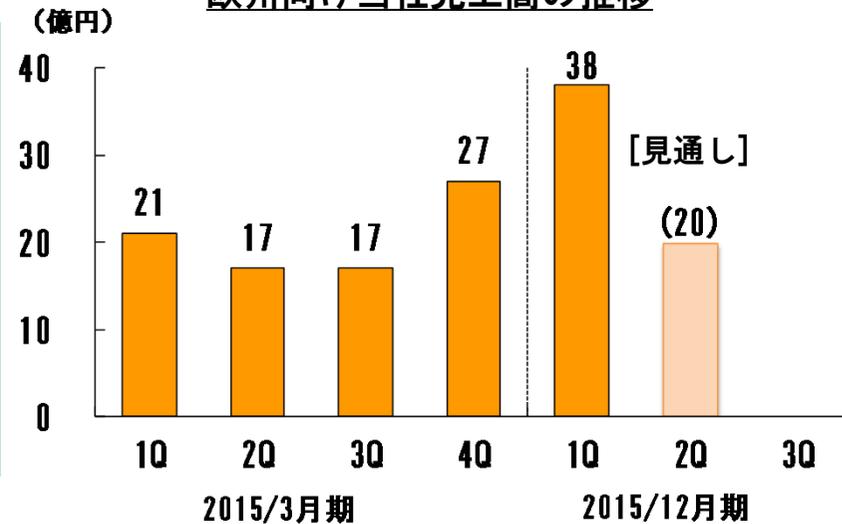
2. 当社の状況

出荷・受注(4-10月)：前年を上回る

実売台数(1-5月)【販売代理店】
：前年を上回る

ISEKIフランス：前年、計画共に上回り
好調に推移

欧州向け当社売上高の推移



新商品、90周年キャンペーンなど販売推進の強化、
ISEKIフランスの本格展開により、さらなる売上拡大を目指す

海外市場の動向（アセアン）

1. 市場の動向（アセアン）

タイ：景気低迷に加え、干ばつにより需要減

インドネシア：政府入札による需要喚起に期待

2. 当社の状況

- タイ：新商品投入、現地から高評価
代理店網の拡大と本格展開
- インドネシア：
生産：機種拡充し、生産拡大
販売：政府入札案件の推進

海外市場の動向 (中国)

1. 市場の動向

■中央政府補助金

(億円)

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015年
40	130	155	175	215	217.5	170	第1期 210
						238	年間 256 [予想]

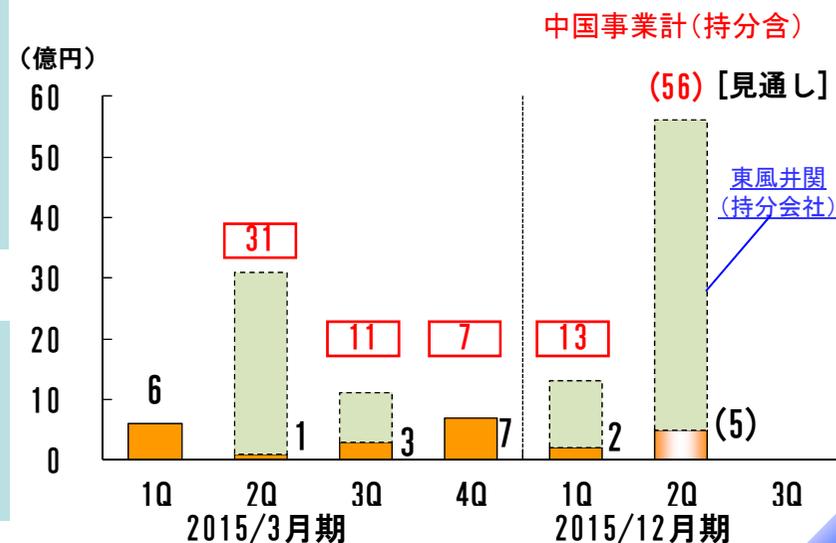
2. 当社の状況

東風井関の販売状況(1-6月) {台数ベース} :

- 田植機(歩行・乗用) : 前年を上回る
- コンバイン : 順調な滑り出し

需要期のコンバインの拡販、
トラクタなどの新商品の投入で更なる売上
拡大を目指す。

中国向け当社売上高の推移



中国 新工場建設

中国事業拡大に向けて、生産規模拡大へ

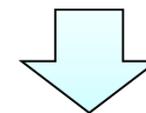


新工場の外観イメージ

【新工場概要】

生産品目	歩行田植機、汎用コンバイン、トラクタ他
生産能力	約5万台/年
敷地面積	約38万㎡ (565 ムー)
投資額	約90億円 (約4億5千万円)
稼働時期	2016年11月 (予定)

中国国内に加え、
アセアン周辺国向け輸出も



次の成長ステージへ



3. 2015年12月期 業績予想



国内向け中型トラクタ
ジラスNTA3シリーズ(25～60馬力)



2015年12月期 業績予想（連結期間）

1. 2015年12月期業績予想における連結期間

- 第2四半期：従来通り
- 通 期：経過期間となるため9ヶ月決算

	第2四半期累計	通期
従来12月決算会社 国内販売会社 他	6ヶ月間 (1月～6月)	12ヶ月間 (1月～12月)
従来3月決算会社 井関農機 他	6ヶ月間 (4月～9月)	9ヶ月間 (4月～12月)

2. 通期業績予想における前期との比較について

前年度業績との比較を同条件で行うため、15年3月期実績の対象期間を同期間に置き換えた「15/3期調整後」実績と比較しております。

2015年12月期 業績予想

1. 業績予想

(単位：億円)

科 目	15/3期 実績		15/12期 予想 ^{※2}		前年同期比 増減	
	2Q累計	通期 ^{※1}	2Q累計	通期	2Q累計	通期
売上高	824	1,457	780	1,520	△44	+63
営業利益	10	△3	18	39	+8	+42
経常利益	15	10	17	37	+2	+27
親会社株主に帰属する 当期純利益	13		9	21	△4	

*想定為替レートは、米ドル：115円、ユーロ：130円

※1：15/3期調整後実績 ※2：5月14日公表予想から修正なし

2. 期末配当予想

(単位：円)

15/3期	15/12期 予定
3.0	3.0



4. トピックス



国内向けディーゼルエンジン搭載田植機
NP50D・70D(5条・7条植え)



トピックス

◆ 特許査定率日本一！分野別公開件数14年連続第1位 [特許行政年次報告書2015年版] (6月)

- 2014年特許査定率：第1位（特許査定率：99.2%）
- 2013年分野別公開件数：第1位（その他特殊農業機械分野）

◆ 農業女子トラクタ 「しろプチ」Z15 発表！（6月）

- 新商品発表会には、林農水大臣、あべ副大臣も応援に
- 海外現地法人からも注目



6月9日の新商品発表会にて初披露

トピックス

◆ 中国：新工場起工式、輸出製品出荷式(7月)



新工場起工式・出荷式



出荷を待つトラックの長い列

中国駐在員事務所設立

- 設立時期：2015年9月予定
(設立準備室：8月1日設置)
- 所在地：湖北省武漢市
- 目的：中国市場の情報収集、
東風井関との連携強化

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。